

## 【3日目】最も大きな戦い



【今日のテーマ聖句】

「わたしを尋ね求めるならば見いだし、心を尽してわたしを求めるなら、わたしに出会うであろう、と主は言われる。」(エレミヤ 29:13、14)

2019年1月11日(金)

「私たちは全身を捧げて神に従わねばなりません。もしそうしなければ、私たちを神のみかたちに回復する変化は起こらないのです。……自己との戦いは最も大きな戦いです。自己に打ち勝ち、神のみ心に全く従うには戦いを通らねばなりません。しかし神に服従しなければ、魂が聖化されることはないのです。」

(『キリストへの道』59、60ページ)

子どものころからわたしは、イエスのようになりたいと願っていました。日々わたしの人生を神にささげ、変えられますようにと祈りました。神はとても興味深い方法でお答えになりました。

わたしの義理の父、ジョージは妻を亡くしてから、わたしたちといっしょに住むようになりました。わたしたちの近くにいてくれることに喜びましたし、まだ幼い娘といっぱい関わってほしいと願っていました。また、わたしたちの家に住み、そこでの家族礼拝が彼に良い影響を及ぼすことを期待していました。

わたしたちは農場に住んでおり、そこには納屋、池、牧草地などがあり、多くの野生動物が行き来していました。ジョージは熱心な野外活動愛好家でしたので、引退後の生活にもってこいの場所でした。彼は毎朝、池の周りを散歩しました。ある日、彼がいつも通りの時間に戻らなかったため、わたしの夫が探しに行きました。そうすると、彼はブラックベリーの茂みに倒れこんでいました。その後、数週間、ジョージは脚やつま先がピリピリし、歩きづらいと訴えました。検査をすると、腫瘍があり、脊椎に転移していたことがわかりました。医者は彼の腫瘍を取り除く手術を行い、その結果、彼は下半身不随になってしまいました。

彼を介護施設に入所させずに、わたしが家で面倒を見ようと決めました。看護師の資格などは持っておらず、わたしの唯一の訓練は、父の退院時に病院の看護師から受けた指導でした。わたしの1日はジョージの入浴を介助し、床ずれをケアし、菓をあげ、ベッドから椅子に移動させ、また戻すというものでした。自分のことを自分でできないというのは、彼にとってとても屈辱的だったようで、たまっただちをわ

たしにぶつけてきました。

とある週末、わたしと夫は外出を計画し、わたしたちが家にいないあいだ、ある青年にジョージの面倒を見てもらう手配をしておきました。出発前夜、ジョージをベッドに入れて寝る支度をし、額にキスをして、翌日の朝から週末のあいだ外出することをもう一度伝えました。これに対してジョージは、「ぼくの面倒を見るのはあなたの責任だろう！ 他の人と置いていくなんでありえない！」と言い、これに対してわたしは、「自己中心的で、聞き分けの無い老人ね！」と鋭く言い返しました。

即座にわたしは自分の行動が非キリスト的だったことに気づき、泣きながら自分の部屋に走っていき、ベッドに寝そべりました。

「主よ、わたしはどうしたらいいのでしょうか。なぜ、自分の感情をコントロールできないのでしょうか。あなたは本当にわたしの心を変える働きをしておられるのですか？」

優しい答えが返ってきました。「わたしは確かにあなたの人生で働いているよ。もっとわたしのようになりますようにという祈りにも答えていますよ。あなたはジョージに腹を立てていますね。あなたの時間は彼の面倒を見ることにとられ、出口が見えずに飲みこまれそうになっていますね。憤ることは罪ですが、それをわたしに引き渡してくれれば、あなたに恵みを与え、ジョージの面倒を引き続き見られるように助けましょう」

「真心から神の働きに献身する多くの人々が、従来に見ないほど妨害をうけ、試練や困難に襲われて驚き、失望する。主の働きにふさわしい者となるために、彼らはキリストのような品性を求めて祈っているが、自分の持っている悪性質しか引き出せないような事情におかれている。……〔そして〕神はこうした欠陥を改める機会を与え、神の働きに適する者となる機会を与えられる。そして、清められるためにしばしば、火のような試練が彼らを襲うことを許されるのである。」(『ミニストリー・オブ・ヒーリング 新装版』314、315ページ)

「悔い改めとは罪を悲しむことと罪を離れることを含みます。人は、罪の恐ろしさを知るま

では罪を捨てません。心の中で全く罪から離れなければ、生活に本当の変化は起こらないのです。」(『キリストへの道』28、29 ページ)

憤りがどのようなものかを見たわたしは、それを心に欲しいとは思いませんでした。わたしは自分の罪を告白し、神のために生きる決心をしました。わたしを清め、新しい心をあたえてくださるよう祈りました。わたしはベッドから起き上がり、涙をふき、ジョージに赦しをねがいに向かいました。

平和が心に満ちあふれ、わたしの敗北は勝利に変わりました。後々、わたしでは面倒を見切

ることができなくなり、ジョージを介護施設に預けなければならない日が来ました。ある日、ジョージが脳梗塞になったので来てください、との連絡がありました。

そのとき、夫はジョージの隣に座り、耳元で「お父さん、イエス様が愛してくださっていることを知っている？ 心の中で信じたら、イエス様が救ってくださるよ」と言いました。

言っていることをジョージが理解していることを示すものは、彼の頬を伝う一筋の涙のみでした。最後にはイエス様を救い主として受け入れて亡くなったのだ、とわたしは信じています。

## 祈りの時間の進め方の提案

※集会の時間に合わせて項目を減らしても構いません

### 【賛美の祈り】

- 主よ、わたしたちの弱さを強めてくださり、引き上げてくださることを賛美いたします。
- わたしたちが失敗したときにもお見捨てにならないことを賛美いたします。
- 海の深みにわたしたちの罪を投げいれ、もはや思い起こされないことを賛美いたします。

### 【告白の祈り】

わたしたちが自我に制御されてしまったことをお赦してください。他の人に対して良い証人になれなかったことをお赦してください。わたしたちがあなたの清めの働きかけに応答する代わりに罪に執着したことをお赦してください。主よ、わたしたちの心を探り、悪しき道のあるかないかを見て、わたしたちをとこしえの道に導いてください。(詩篇 139 : 23、24)

→個人的な静かな祈りの時間を持ち、聖霊に心を探っていただきましょう。

### 【嘆願と執り成しの祈り】

- 主よ、わたしたちをイライラさせたり、責めたりする者に対して、忍耐強く優しく接することができますように。
- 困難なときに進み続け、愛することが容易ではないときにも愛することができますように。
- 病気の末期症状を患っておられる方の不安を取り除き、イエスにある平安を与えてください。
- 南アジア太平洋支部にある、福音のほとんど届いていない41の都市に住む2億2百万人の方々がイエスを知ることができますように。
- 各教会の安息日学校部と信徒伝道部が神様のみ旨に従い、地域に愛ある奉仕、聖書研究、証しをすることができますように。
- アドラが世界の人々の必要に応えることができますように。
- わたしたちの祈りのリストにある7人かそれ以上の人々(適切であれば名前を出す)のためにお祈りいたします。

### 【感謝の祈り】

- わたしたちの口に見張りを置き、唇の扉を守ってくださることに感謝いたします。
- 愛することの難しい人を愛することができるようにキリストの愛をあたえてくださり、感謝いたします。
- あなたの品性がわたしたちの内につくられ、それによって人々があなたに惹かれることを感謝いたします。
- 主よ、わたしたちに耳を傾けてくださり、祈りに答えてくださり、舞台裏であなたのみ心がなされるように働いてくださり、感謝いたします。

### 【日本の伝道のための祈り】

- 昨年、日本における全員参加伝道でまかれた真理の種のために。
- 日本のために働き、そして祈る、働き手を送ってくださいますように。

### 【推奨する讃美歌】

希望の讃美歌 131 番「来たれこころ」  
希望の讃美歌 149 番「いともよきものを」  
希望の讃美歌 150 番「主のためにわれは生く」  
希望の讃美歌 205 番「日暮れて」  
Songs of Hope 14 番「罪人救うために」

### 【神様の約束】

- 「主は人の一步一步を定め／御旨にかなう道を備えてくださる。人は倒れても、打ち捨てられるのではない。主がその手をとらえていてくださる。」（詩編 37：23、24）
- 「主に望みをおく人は新たな力を得／鷲のように翼を張って上る。走っても弱ることなく、歩いても疲れぬ。」（イザヤ 40：31）
- 「主はわたしの力、わたしの盾／わたしの心は主に依り頼みます。主の助けを得てわたしの心は喜び躍ります。歌をささげて感謝いたします。」（詩編 28：7）